

第 3 期鶴見・あいねっと（鶴見区地域福祉保健計画）素案に関する意見募集の実施結果について

鶴見区では、第 3 期鶴見・あいねっと（鶴見区地域福祉保健計画）の策定にあたり、区民意見を反映するために素案に関する意見募集を実施しました。区民の皆さまから貴重な御意見・御提案をいただき、ありがとうございました。

実施結果と区としての考え方をまとめましたので報告します。

1 実施概要

(1) 実施期間

平成 27 年 11 月 20 日（金）から 12 月 21 日（月）まで

(2) 周知方法

ア 素案の配布

区役所、地域ケアプラザ、区社会福祉協議会、地域子育て支援拠点「わっくんひろば」、地区センター、コミュニティハウス、国際交流ラウンジ等

イ 関係団体等への情報提供

区自治連合会、区民生委員児童委員協議会、区社会福祉協議会会員等

ウ 広報よこはま鶴見区版 11 月号、区ホームページへの掲載等

2 実施結果

(1) 意見総数

総計 6 件

(2) 素案項目別意見数

項 目	意見数
第 4 章 推進の柱①「つながりのある地域づくり」に関すること	1 件
第 4 章 推進の柱②「必要な人に支援が届く仕組みづくり」に関すること	1 件
第 4 章 推進の柱③「健やかに暮らせる地域づくり」に関すること	1 件
第 6 章 計画を推進するための体制・支援策に関すること	2 件
計画全体に関すること	1 件

3 意見の主な内容と区としての考え方

主な意見の内容	区としての考え方
<p>育児教室が月1回は少ないと思います。また、第1子対象とすると第2子、第3子となる母親から経験談をきくことができません。コミュニティハウスで行っている子連れ可能な音楽会のような行事があると、息抜きできるし外の人と話すきっかけにもなります。第1子目の母親の孤立を防ぎ、虐待防止にもなります。</p>	<p>地域福祉保健に関連する御意見として承り、所管課へお伝えします。推進の柱①の行動目標①「誰もがどこかでつながるような支えあいのネットワークをつくります」の中で、地域の方などとの交流を通じ、養育者の孤立を防ぎ、子育て支援の充実に取り組んでいきます。</p>
<p>検討を重ねられ、必要な項目を上げていると思います。災害時のコミュニケーションボードは熟考されたツールではありますが、状況によっては万全ではないかもしれません。主に災害時における対策を考えてくださるとありがたいです。</p>	<p>御理解いただきありがとうございます。推進の柱②では、災害時などいざというときに備え、日頃からの関係づくりを行い、互いに支えあう取組を進めます。</p>
<p>< P54 推進の柱③「健やかに暮らせる地域づくり」への主な取組 > 区役所の取組として、健康づくりの推進を行うにあたり、ヨガ療法士の活用を提案します。</p>	<p>推進の柱③では、誰もがいきいきと心身共に健やかに暮らせる地域づくりを進めます。御意見は、計画推進の参考にさせていただきます。</p>
<p>< P61 鶴見区の地域支援体制 > 地区別支援チームは、全地域に一律に同様に置くのではなく、一部地域については、若い住民が増加した地域に対応する支援策を追加すべきではないかと考えます。特に、子どもの急増する地域を把握し、その地域に対するインセンティブを具体的に計画すると良いと思います。 鶴見区には鶴見川があります。ウォーキングやジョギングに加えて、ボートやカヌーも生涯スポーツとして効果的です。</p>	<p>地区別支援チームは、地区連合町内会単位で設置していますが、それぞれの地区の現状や課題に応じて、住民の皆さんとともに課題解決に向けた取組を進めていきます。 推進の柱③の行動目標①「地域での健康づくり活動に取り組みます」の中で、様々なスポーツなど住民の健康づくりにつながる活動の充実に取り組んでいきます。</p>
<p>第6章 計画を推進するための体制・支援策の末尾に、「(7) 実施先行する体質への転換活動」の項を追加して欲しい。</p>	<p>第6章の冒頭に、計画の推進について文言を補足します。 御意見は、計画推進の参考にさせていただきます。</p>
<p>下記の箇所について、文言の追加、修正をしてほしいと思います。 < P 5 1行目 > 「社会増加数、自然増加数」に注釈を追加 < P16 最下行 > 「横つながり」を「横のつながり」に修正 < P55 下から4行目 > 「地域のインフォーマル情報」を「地域の情報」に修正</p>	<p>御意見を踏まえ、より区民の方にわかりやすい表現となるよう、ご指摘のとおり追記・修正します。</p>